

整備新幹線の現状

東北新幹線

- ① 長野・金沢間 (2014年度末完成予定)
- ② 金沢・敦賀間 (未施工)

上越新幹線

- ③ 新潟・札幌間 (未施工)
- ④ 新青森・新潟間 (2015年度末完成予定)

北陸新幹線

- ⑤ 八戸・新青森間 (2010年度末完成予定)

その他の整備新幹線

- ⑥ 武蔵温泉・諫早間 (近く施工へ)
- ⑦ 諫早・長崎間 (未施工)
- ⑧ 博多・新八代間 (2010年度末完成予定)
- ⑨ 鹿児島中央 (2008年度末完成予定)

完成済み
建設中
未施工(申請中)
未施工(未申請)

建設費2兆円 財源メドたたず

目立ち、「札幌延伸をにらんだ先行投資の動きはまったくない」と(商工調査所)。今月に「町の調査が始まる長万部町でも」「民間の動きは特にな」と。

二〇〇六年度に民間調査会社が実施したインターネット調査では、道民で過去一年間に新幹線に乗った人はわずか五%。

JR北海道の幹部は「新幹線に乗ったことのない人が多く、それをわかっていくには難しい」と話す。

官民つなぐの橋渡し組織、道新幹線建設促進期成会(会長・高橋はるみ知事)は〇七年度に小学一年生向けの新幹線体験ツアーを開くなど、道民の関心を掘り起こそうと躍起だ。

整備新幹線の未着工区間を巡る議論が大詰めを迎えている。与党は衆院選をにらみ三月末までに建設の決定をめざすが、総額二兆円といわれる建設費の財源のメドはたてていない。北陸では利害の違いから自治体の足並みが乱れ、着工が固まった九州新幹線長崎ルートでも不満はくすぶる。ほんとうにされる地元の動きを通った。

▼佐賀

二〇〇四年二月の政府・与党合意で着工が認められながら、佐賀県内の一部自治体の反対で行き詰まっていた九州新幹線長崎ルート。昨年十二月に佐賀、長崎両県と九州旅客鉄道（ＪＲ九州）が、並行在来線の運行問題で新たな合意案をまとめたところ、ようやく着工に向け動き出した。

三者の合意は、新幹線建設並行在来線とみなされたＪＲ長崎本線の区間（肥前山口～諫早）についで佐賀、長崎両県が路線を買い取るの新幹線開業後もＪＲ九州が二十年間の全線運行を保証する——という内容。

並行在来線をＪＲから経営分離する場合は地元自治体の同意が必要であるが、三者合意によって、ＪＲ九州の運行が継続することになる。分離に反対する地元の佐賀県鳥居市長と江北町長の同意は不要となり、三年前の佐賀県知事の同意で着工が可能との論理だ。だが将来の

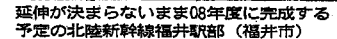
在来線廃止への不安から反対する地元の意向を飛び越える形でこの決着には根拠は不満も残る。

十年以上も経営分離反対を主張し続けてきた鹿島市の桑原允彦市長は「地元が声を援け余地はなくなってきた。反対の気持ちは萎むわらない」という。江北町の田中源一町長も「（新幹線は）佐賀県にメリットがない」と主張。昨年末には冬寒鉄三国土交通大臣に「三者合意案は認められない」との意見書を出した。

実際、二百七億みられる佐賀県の長一ト負担分に対し「は、見合ふだけの

頭越し合意に反発

費用対効果 疑問視も



完成。一方で、
定成する予
R横濱駅東側
では新幹線の
乗り入れを想
定した駅部の
工事が〇八年
度中に完成に
向けて進む
が、金沢以西
は未曽年のま
まだ。北陸経
済連合会の新
忍び鏡光客でにきつて

は乱れている。

▼北海道
北海道新幹線の新田館
一枕橋の着決定に期待
を寄せる北海道では、隣
致しかねる自治体や終
済の動きは活発であ
一般国民の関心は低い。
新幹線の建設が見込
まれる小樽市ではレンガ
造の倉庫が並ぶ道庁
忍び鏡光客でにきつて

があるのか、なほ疑問の
声は少ない。

三番合衆を破りて、長
崎ルートは七年度内に
開業が正に着手と認
可するの意見方強い。

二〇一四年度の長崎東
での開業審査大会開業
の二の目標を達した。

（金子原一・長崎県知
事）など、建設推進派の
期待は膨む。だが、地
元自治体の頭越しの合意
は、関係者の間に大きな
しびれを興じた。

▼福井

一月二十九日朝、自民
党本部で開いた整備新幹
線に関する調査会・議員
連盟の合同会議。会場の
前では福井県の西川一誠
知事が約四十人の陳情団
が「北國新幹線 救済ま
での新規着工」と書か
れた横断幕を掲げ国会
議員に頭を下げて続けた。

北國新幹線は長野新幹
線を延長する形で、金沢
までが二〇一四年度には

本富士雄会長（北陸電力
会長）は二月十三日の
記者会見で、現状を「
こい話だ」と嘆いた。

西川知事は「新幹線は
正念場であり勝負の年。
三月には（延伸に向け）
方向付けをしてほしい」と
と訴える。だが、右川県選
からは「二〇一四年度ま
での金沢開業と三年前例
すべきた」との言も聞か
れる。「北國は二つ」とい
う新木会長の言葉とはは
真腹に北國三県の足並み